



旅人の心を癒す紀伊の松島

山あいを通ることが多い熊野古道の中に、「紀伊の松島」と呼ばれる島々を眺めながら、海沿いの道を歩く「一石峠・熊谷道」コースと、その島々を見下ろす展望が素晴らしい「始神峠」コースがあります。

一石峠から熊谷道へ

このコースでは、天名2年(1778)の「巡礼道中指南車」にも記述がある一石峠、ゆるやかな登りの続く平方峠、曲がりくねった熊谷道(三浦



始神峠からの眺め。江戸時代の紀行作家・鈴木牧之は「大洋に潮の花や朝日の出」と詠みました。

峠)といった3つの峠と潮の香かある海沿いの道を巡りながら、海と山の景観が楽しめます。特に古里トンネルを迂回する岬の道から見る熊野灘は絶景です。

始神峠の江戸道、明治道

紀伊長島町三浦と海山町馬瀬を結ぶ標高147mの峠が始神峠です。江戸時代には富士山が見えたといわれるこの峠で、近

年復元された江戸道と、荷車が通れるよう明治初期に整備された明治道が合流しています。江戸道は、「西遊記神都詣西国巡礼」に「西国札所一、二の険難なり」と書かれたほど、登るにはきついコースですが、国道をはさんだ北側を通る「うぐいす小径」と呼ばれる雑木林がある明治道を登るコースや、海山町側から登るコースを選べば、初めての方でも充分楽しめます。



東紀州トピックス

始神峠を守る会

(鈴木兼雄会長、会員22名) 私たち「写真上」は、始神峠の整備・保存活動に取り組んでいます。始神峠江戸道は伝承をもとに復活させました。

峠入口の森林公園ではアジサイ、ツツジ等の植樹を行い、防護ネット「写真下」も設置してシカの食害から守っています。イベント時には会員手作りの「うぐいす笛」「尾鷲ひのき製キーホルダー」等を贈り、峠を訪れた方々をもてなしています。

問い合わせ先
紀北県民局企画調整部

☎ 0597・23・3409
FAX 0597・23・2130



一石峠・熊谷道コース：加田教会前バス停 一石峠 平方峠 展望台 熊谷道登り口 JR「三野瀬」駅 距離：約7・9km 所要時間：約3時間
始神峠コース：JR「三野瀬」駅 登り口 始神峠 宮谷池 大船橋 JR「船津」駅 距離：約8・4km 所要時間：約3時間